

石川県立美術館雉香炉解説用
デジタルサイネージ等調達

仕 様 書

令和 8 年 2 月

石川県立美術館

I 調達概要

1 件名

石川県立美術館雉香炉解説用デジタルサイネージ等調達

2 目的

- ・観覧者に、石川県立美術館（以下「美術館」という。）2階第1展示室で展示している雉香炉（国宝「色絵雉香炉」及び重要文化財「色絵雌雉香炉」。以下、同じ。）について、デジタルサイネージ及びタブレットを用い、わかりやすく、楽しく学んでいただくため、作者、野々村仁清について紹介するとともに、雉香炉の素晴らしさや美術館に寄贈されるまでのストーリーを詳細に解説する。
- ・解説内容は、VRシアターの映像内容との連動を意識した内容によりリニューアルする。（「HOWTO 多言語解説文整備」に沿って、英語をはじめとする多言語対応も行う。）

3 調達する機器及びコンテンツ等（仕様は下記Ⅱ参照）

- | | |
|-------------------------|-----|
| (1) スタンド式デジタルサイネージ | 1 台 |
| (2) コンテンツ | 1 式 |
| (3) 業務完了報告書・調達ライセンス報告書等 | 1 式 |

4 全体的な要件

- ① 下記Ⅱで示す参考型番以外の場合、美術館にカタログ等を提出の上、仕様適合性について協議すること。
- ② 上記3(1)及び(2)に定める物品等は、納入後に通常の使用により1年以内に異常が生じた場合、速やかに無償で修理又は部品の交換を行うこと。
- ③ 上記3(2)に定めるコンテンツは、納入後に通常の使用により1年以内に不具合が生じた場合、速やかに無償で不具合を解消すること。
- ④ 納品は、美術館が指定する日時に、指定する設置場所に搬入・設置すること。
- ⑤ 搬入・設置に当たり、美術館と協議の上、必要な養生を行うこと。搬入・設置後は、後片付け及び清掃を行うこと。
- ⑥ 納入・設置及び養生に必要な資材等は受注者が持参すること。
- ⑦ 納品後、美術館に実機検証により仕様適合性を説明すること。美術館から不備を指摘された場合、速やかに仕様に適合するよう必要な措置を講じること。
- ⑧ 納品後、美術館に使用方法を説明すること。
- ⑨ 疑義が生じた際は、美術館と協議の上、その指示に従うこと。

5 履行期限

令和8年3月31日

6 履行場所

石川県立美術館（金沢市出羽町2番1号）

Ⅱ 機器及びコンテンツ等の仕様

1 スタンド式デジタルサイネージ 1台

- ①用 途：観覧者に下記2のコンテンツを上映
- ②設置場所：美術館2階ロビー（第1展示室付近）
- ③形 状：デザイン性に優れ、美術館内の設置に相応しい形状であること。
- ④画 面：43V型ワイド以上

外光の反射を制御するガラスコーティングを採用した画面

- ⑤最大解像度：3,840×2,160以上
- ⑥入力方式：マルチタッチパネル
- ⑦システム：下記2のコンテンツがスムーズに作動するために必要なOS・CPU・RAM・ストレージ、Wi-Fi機能等を有すること。

※PC等を外付けする場合、違和感なく空間と調和するよう設置することとし、入札前日正午までに、美術館にその形状が分かる資料を提出の上、了解を得ること。



- ⑧入力端子：HDMI、USB（Type-A）、USB（Type-C）、D-sub9ピン等
下記2のコンテンツの運用及び保守に必要な入力端子について、十分なポート数を有すること。
- ⑨音声出力：スピーカー内蔵
※上記1②の設置場所では消音で使用（他の場所に移動して音声を出力して使用する場合も想定）
- ⑩附 属 品：電源コードなどデジタルサイネージ等の運用に必要な付属品含む。
- ⑪参考型番：SHOP COPACK 製 スタンド式タッチディスプレイ43インチ
DST43LY2BK ※同等品以上可

2 コンテンツ 1式

- ①用 途：上記1のデジタルサイネージ等で視聴する雉香炉のコンテンツ
観覧者が、自身のスマートフォン等でQRコードを読み取り、本コンテンツを視聴
- ②内 容：美術館が提供する素材（原稿及び写真：契約後直ちに提供）を活用し、VRシアターで上映している雉香炉の内容を参考に、美術館の意見を十分に取り入れて、目視2～3分程度の雉香炉解説用のコンテンツをHTML形式で制作すること。

項目	概要	ページ数
トップページ	言語切換え（英、中(簡)、韓）等	1頁
作者紹介	作者、野々村仁清の解説	1頁
作品紹介	国宝「色絵雉香炉」及び重要文化財「色絵雌雉香炉」の解説	2～3頁
雉香炉の物語	作られてまもなく離れ離れになり、雄が美術館に来た経緯やその後、300年ぶりに再会して雄雌つがい展示されるまでのストーリー	1～2頁

- ③原 稿：日本語 800～1,200 文字程度（想定）
- ④画面遷移：上記 1 のデジタルサイネージ等：複数人が同一のペースで見るため、自動で静止画像が遷移
観覧者のスマートフォン等：個人のペースで視聴するため、タッチ・スライドで静止画像を遷移
- ⑤文字翻訳：日本語のほか、「HOWTO 多言語解説文整備」に沿って、英、中（簡）、韓にネイティブ翻訳すること。
- ⑥音声翻訳：別途音声解説（日、英、中（簡）、韓）の追加を検討しているため、当該拡張性を考慮して本コンテンツを制作すること。
※日本語のほか、「HOWTO 多言語解説文整備」に沿って、英、中（簡）、韓にネイティブが話す音声
- ⑦言語切替：日、英、中（簡）、韓に切換えできること。
- ⑧ソフトウェア：本コンテンツの制作に必要なソフトウェアを調達すること。
- ⑨著作権等：本コンテンツの制作により生じる著作権や意匠権は石川県に帰属する。
- ⑩設 定 等：本コンテンツのHTMLデータは、美術館が指定するホームページサーバに格納すること。
上記 1 のデジタルサイネージ等で本コンテンツを視聴できるよう、必要な設定を行うこと。
- ⑪手 順 書：美術館が上記 3 ⑩の設定等を行えるよう、簡単な手順書を作成し、提供すること。

3 業務完了報告書・調達ライセンス報告書等 1 式

- ①実施した業務の内容を記載した「業務完了報告書」を提出すること。
- ②納入したソフトウェアに係る調達ライセンス報告書（石川県情報資産管理手順様式第 5）を提出すること。
- ③納入したソフトウェアに係るライセンス媒体（※）を提出すること。
※ライセンス証書などライセンスを保有していることを対外的に示すときに状況証拠となりうるもの。
- ④納入した機器及びソフトウェアに係る「取扱説明書」を提出すること（既存のもので可）。
※インターネット上に掲載されている場合、プリントアウトして紙媒体で提出すること。

Ⅲ その他

本仕様書に疑義がある場合、入札説明書「5 仕様書に関する質問」に定めるとおり質問を受け付け、回答は石川県立美術館ホームページに掲載する。